

待鳳だより 特集号

平成 20 年 9 月 2 日
京都市立待鳳小学校

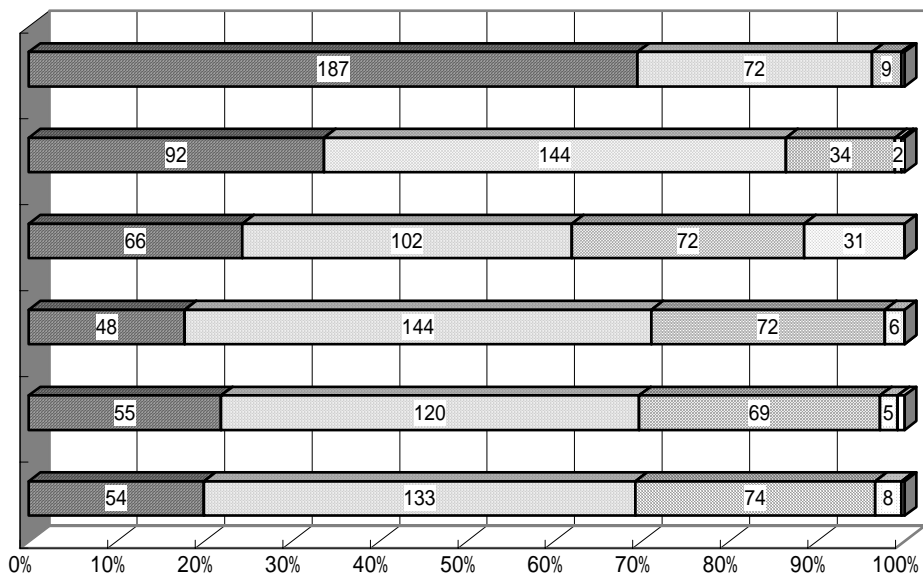
夏休みも終わり，元気な子どもたちの姿が学校に戻ってきました。それぞれの学年では，運動会に向けての練習が始まっています。9月28日(日)の運動会当日は，ご声援よろしくお願ひします。

さて，7月の個人懇談会の折に実施しました「保護者アンケート」の集計結果をお知らせします。今回は6項目だけの簡単なアンケートでしたが，前期の終わりには様々な視点からのご意見をいただく学校評価を予定しています。またよろしくお願ひします。

「保護者アンケート」の集計結果

- 学校生活を楽しく送っている。
- 学校で学習したことをよく理解できている。
- よく本を読んでいる。
- 人の話をしっかり聞くことができる。
- 自分の意見をしっかり言うことができる。
- 自分から進んであいさつができる。

*数字は人数です。



- A：しっかりできている。よくあてはまる。
- B：どちらかといえばできている。おおむねあてはまる。
- C：どちらかといえばできていない。あまりあてはまらない。
- D：ほとんどできていない。全くあてはまらない。

学年によって結果にはばらつきがありましたが、子どもたちが楽しく学校に登校したり、学習内容がよく理解できたりするように、授業改善や指導の工夫を図ると共に、今後もひとりひとりをきめ細かく見ていく指導に取り組んでいきたいと考えます。

学校では、朝の読書や図書の時間、図書ボランティアの皆さんにお世話になっている図書室の開館など、本を読む機会はけっこうあります。しかし、まだまだ本が読めていない状況もあることが、アンケートの結果からもうかがえます。学校での読書の習慣が、家庭でも継続できるようにしていきたいと思います。またそれぞれのご家庭においても、子どもたちが本に親しめるような働きかけをお願いします。

学校でも大事にして取り組んでいる「聞くこと・話すこと」については、授業中だけでなくふだんの生活の中においても、人間関係を築く上で大事なコミュニケーション能力です。子どもたちが、自分の思いを自分の言葉で伝え合えることができるよう、学校でも指導していきたいと考えています。お互い気持ちよくあいさつを交わし、人と人の心をつなぐ輪が学校や地域に広がっていくように、進んであいさつができるよう、家庭でも声かけよろしくをお願いします。

前期の終わりに予定しています「学校評価」では、保護者の皆さんだけでなく、教職員や子どもたちの評価も取り、今後の本校の教育活動に生かしていきたいと考えています。ご協力よろしくをお願いします。